

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】 平成23年1月14日

【四半期会計期間】 第39期第3四半期(自平成22年9月1日至平成22年11月30日)

【会社名】 株式会社パル

【英訳名】 P A L C O . , L T D .

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 井上 隆太

【本店の所在の場所】 大阪市中央区北浜三丁目5番29号

【電話番号】 06-6227-0308

【事務連絡者氏名】 取締役管理本部長 宇都宮 幸雄

【最寄りの連絡場所】 大阪市中央区北浜三丁目5番29号

【電話番号】 06-6227-0308

【事務連絡者氏名】 取締役管理本部長 宇都宮 幸雄

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

| 回次 | 第38期 第3四半期連結 累計期間 | 第39期 第3四半期連結 累計期間 | 第38期 第3四半期連結 会計期間 | 第39期 第3四半期連結 会計期間 | 第38期 |
|--------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|
| 会計期間 | 自 平成21年 3月1日 至 平成21年 11月30日 | 自 平成22年 3月1日 至 平成22年 11月30日 | 自 平成21年 9月1日 至 平成21年 11月30日 | 自 平成22年 9月1日 至 平成22年 11月30日 | 自 平成21年 3月1日 至 平成22年 2月28日 |
| 売上高 (千円) | 50,046,247 | 55,888,129 | 18,069,638 | 19,809,133 | 69,879,171 |
| 経常利益 (千円) | 3,643,798 | 4,709,200 | 1,931,928 | 2,068,354 | 5,247,279 |
| 四半期(当期)純利益 (千円) | 1,658,311 | 2,154,937 | 948,459 | 1,083,511 | 2,320,522 |
| 純資産額 (千円) | | | 23,010,547 | 25,405,883 | 23,673,488 |
| 総資産額 (千円) | | | 50,504,377 | 53,466,719 | 52,383,457 |
| 1株当たり純資産額 (円) | | | 1,730.37 | 1,951.51 | 1,790.48 |
| 1株当たり四半期(当期)純利益 (円) | 150.94 | 195.93 | 86.23 | 98.51 | 211.15 |
| 潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益 (円) | | | | | |
| 自己資本比率 (%) | | | 37.7 | 40.1 | 37.6 |
| 営業活動による キャッシュ・フロー (千円) | 237,220 | 61,534 | | | 5,043,489 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー (千円) | 933,611 | 568,333 | | | 1,152,461 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー (千円) | 27,774 | 2,015,757 | | | 1,046,143 |
| 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円) | | | 21,810,651 | 23,327,824 | 25,851,872 |
| 従業員数 (名) | | | 2,086 | 1,945 | 2,067 |

(注) 1. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2. 第38期第3四半期連結累計期間及び第38期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。
また、第38期第3四半期連結会計期間及び第39期第3四半期連結累計(会計)期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第3四半期連結会計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

3 【関係会社の状況】

当第3四半期連結会計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

4 【従業員の状況】

(1) 連結会社の状況

平成22年11月30日現在

| | |
|---------|------------------|
| 従業員数(名) | 1,945 (1,755) |
|---------|------------------|

(注) 従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数は()内に当第3四半期連結会計期間の平均人員を外数で記載しております。

(2) 提出会社の状況

平成22年11月30日現在

| | |
|---------|------------------|
| 従業員数(名) | 1,319 (1,455) |
|---------|------------------|

(注) 従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数は()内に当第3四半期会計期間の平均人員を外数で記載しております。

第2 【事業の状況】

1 【生産、受注及び販売の状況】

(1) 仕入実績

当第3四半期連結会計期間における仕入実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| 事業の種類別セグメントの名称 | 仕入高(千円) | 前年同四半期比(%) |
|----------------|------------|------------|
| 衣料事業 | 8,137,581 | 107.9 |
| 雑貨事業 | 1,443,012 | 101.7 |
| その他の事業 | 522,176 | 125.5 |
| 合計 | 10,102,769 | 107.7 |

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第3四半期連結会計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| 事業の種類別セグメントの名称 | 販売高(千円) | 前年同四半期比(%) |
|----------------|------------|------------|
| 衣料事業 | 15,458,357 | 109.9 |
| 雑貨事業 | 3,327,345 | 109.9 |
| その他の事業 | 1,023,429 | 104.3 |
| 合計 | 19,809,133 | 109.6 |

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

2 【事業等のリスク】

当第3四半期連結会計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。
なお、重要事象等は存在しておりません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等は行われておりません。

4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第3四半期連結会計期間（平成22年9月1日から平成22年11月30日まで）におけるわが国経済は、政府の各種景気浮揚策などによって一部の業種において業績回復の兆しが見られたものの、雇用・所得環境は依然として厳しく、更に、急速な円高進行によって、企業業績を中心に不透明感が根強く続いてまいりました。

小売業界の環境につきましては、個人消費者の価格選好志向は引き続き強く、全般に厳しい企業環境のまま推移しました。

衣料小売業界におきましては、小売業界の環境と同様、一部に高額商品の売れ行きに変化が見られるなどの傾向はあるものの、雇用情勢や給与所得の伸び悩みなどから、消費意欲は依然として弱く、全般に低調に推移いたしました。

このような状況の中、当企業集団は業態の確立と出店の促進とを積極的に行うとともに、業態変換による既存店の活性化と不採算店舗の撤退とを推し進め、さらには経費の見直しなどによって、業容の拡大と経営効率の改善に努めてまいりました。

衣料事業におきましては、上記のような国内経済環境の中にあつて、5 2 週MDの精緻化に努め、機動的な商品投入によって店頭商品の鮮度を向上させるなどした結果、売上高は前年同期比9.9%増加の15,458百万円となりました。

雑貨事業におきましては、個人消費者の低価格志向にもマッチしたことなどから売上高は前年同期比9.9%増加の3,327百万円と、引き続き順調に拡大いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間における当企業集団の売上高は前年同期比9.6%増の19,809百万円となりました。

利益面につきましては、人件費を始めとしてさまざまな経費項目の見直しを推し進めるなどしたことにより、販売費及び一般管理費において、売上高対比で前年同期比0.6ポイント改善し47.1%となったことなどにより、営業利益は前年同期比7.1%増加し、2,063百万円となり、経常利益は、前年同期比7.1%増加し2,068百万円となり、四半期純利益は、前年同期比14.2%増加の1,083百万円となりました。

(2) 財政状態の分析

(資産)

流動資産は、現金及び預金が2,518百万円減少しましたが、商品が2,154百万円、受取手形及び売掛金が1,065百万円それぞれ増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて489百万円増加しました。

固定資産は、差入保証金が250百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて593百万円増加しました。

(負債)

流動負債につきましては、支払手形及び買掛金が293百万円増加しましたが、短期借入金が398百万円、未払法人税等が599百万円それぞれ減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて148百万円減少しました。

固定負債は、長期借入金が352百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて500百万円減少しました。

(純資産)

純資産は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べて1,732百万円増加しました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、第2四半期連結会計期間末に比べ977百万円増加し23,327百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果取得した資金は1,470百万円（前年同四半期1,478百万円）となりました。

増加の主な要因は、税金等調整前四半期純利益が1,993百万円、仕入債務の増加額2,749百万円であり、減少の主な要因は、たな卸資産の増加額1,691百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は343百万円（前年同四半期423百万円）となりました。

増加の主な要因は、差入保証金の回収による収入178百万円であり、減少の主な要因は差入保証金の差入による支出459百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は148百万円（前年同四半期は取得した資金785百万円）となりました。

増加の主な要因は、長期借入れによる収入464百万円であり、減少の主な要因は長期借入金の返済による支出372百万円、割賦債務の返済による支出304百万円であります。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結会計期間において、当連結会社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

該当事項はありません。

第3 【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第3四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

当第3四半期連結会計期間において、前四半期連結会計期間末に計画中であった重要な設備の新設等について、完了したものは次のとおりであります。

| 会社名 | 事業所 | 所在地 | セグメントの名称 | 設備の内容 | 完了年月日 |
|---------|-----------------------|-----|----------|-------|------------------|
| 提出会社 | コラージュアトレ吉祥寺店 ほか計7店 | | 衣料 | 店舗 | 平成22年9月～平成22年11月 |
| | ラティス八重洲地下街店 ほか計9店 | | 雑貨 | 店舗 | 平成22年9月～平成22年11月 |
| ㈱ナイスクラブ | 長崎アミュプラザ店ほか 計5店 | | 衣料 | 店舗 | 平成22年8月～平成22年10月 |

また、当第3四半期連結会計期間において、新たに確定した重要な設備の新設等の計画は次のとおりであります。

| 会社名 | 事業所名 (仮称) | 所在地 | セグメントの名称 | 設備の内容 | 投資予定額(千円) | | 資金調達方法 | 着手年月 | 完了予定年月 |
|---------|----------------------|-----|----------|-------|-----------|------|--------|----------|----------|
| | | | | | 総額 | 既支払額 | | | |
| 提出会社 | カスターネ名古屋店 ほか計23店 | | 衣料 | 店舗 | 542,023 | | 自己資金 | 平成22年12月 | 平成23年10月 |
| | 3Coinsつくば店 ほか計10店 | | 雑貨 | 店舗 | 289,917 | | 自己資金 | 平成22年12月 | 平成23年10月 |
| | パピヨネ二子玉川店 ほか計2店 | | その他 | 店舗 | 61,817 | | 自己資金 | 平成23年3月 | 平成23年10月 |
| ㈱ナイスクラブ | 札幌パセオ店ほか 計3店 | | 衣料 | 店舗 | 67,662 | | 自己資金 | 平成23年4月 | 平成23年11月 |

なお、当第3半期連結会計期間において、新たに確定した重要な設備の除却等はありません。

第4 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 43,200,000 |
| 計 | 43,200,000 |

【発行済株式】

| 種類 | 第3四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成22年11月30日) | 提出日現在 発行数(株) (平成23年1月14日) | 上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名 | 内容 |
|------|---|---------------------------------|------------------------------------|-----------------|
| 普通株式 | 11,568,000 | 11,568,000 | 東京証券取引所 (市場第一部) | 単元株式数は50株であります。 |
| 計 | 11,568,000 | 11,568,000 | | |

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式 総数増減数 (千株) | 発行済株式 総数残高 (千株) | 資本金増減額 (百万円) | 資本金残高 (百万円) | 資本準備金 増減額 (百万円) | 資本準備金 残高 (百万円) |
|---------------------------|------------------------|-----------------------|-----------------|----------------|-----------------------|----------------------|
| 平成22年9月1日～ 平成22年11月30日 | | 11,568 | | 3,181 | | 3,379 |

(6) 【大株主の状況】

大量保有報告書の写しの送付がなく、当第3四半期会計期間において、大株主の異動は把握しておりません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成22年8月31日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成22年8月31日現在

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|-----------------------------|----------|----|
| 無議決権株式 | | | |
| 議決権制限株式(自己株式等) | | | |
| 議決権制限株式(その他) | | | |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式) 普通株式 569,400 | | |
| 完全議決権株式(その他) | 普通株式 10,924,050 | 218,481 | |
| 単元未満株式 | 普通株式 74,550 | | |
| 発行済株式総数 | 11,568,000 | | |
| 総株主の議決権 | | 218,481 | |

- (注) 1 「完全議決権株式(その他)」及び「単元未満株式」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式がそれぞれ450株(議決権9個)及び7株含まれています。
2 「単元未満株式」の欄には、当社所有の自己株式8株が含まれております。

【自己株式等】

平成22年8月31日現在

| 所有者の氏名 又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義 所有株式数 (株) | 他人名義 所有株式数 (株) | 所有株式数 の合計 (株) | 発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%) |
|--------------------|----------------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| (自己保有株式) 株式会社パル | 大阪市中央区北浜三丁目 5番29号 | 569,400 | | 569,400 | 4.92 |
| 計 | | 569,400 | | 569,400 | 4.92 |

2 【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

| 月別 | 平成22年 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 |
|-------|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 最高(円) | 1,920 | 3,200 | 3,460 | 3,535 | 3,885 | 3,560 | 3,430 | 3,150 | 3,050 |
| 最低(円) | 1,799 | 1,884 | 2,750 | 2,939 | 3,055 | 3,040 | 2,710 | 2,338 | 2,226 |

(注) 株価は、東京証券取引所市場第一部におけるものであります。

3 【役員状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、本四半期報告書提出日までの役員の異動はありません。

第5 【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。

なお、前第3四半期連結会計期間(平成21年9月1日から平成21年11月30日まで)及び前第3四半期連結累計期間(平成21年3月1日から平成21年11月30日まで)は、改正前の四半期連結財務諸表規則に基づき、当第3四半期連結会計期間(平成22年9月1日から平成22年11月30日まで)及び当第3四半期連結累計期間(平成22年3月1日から平成22年11月30日まで)は、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第3四半期連結会計期間(平成21年9月1日から平成21年11月30日まで)及び前第3四半期連結累計期間(平成21年3月1日から平成21年11月30日まで)に係る四半期連結財務諸表についてはあずさ監査法人による四半期レビューを受け、当第3四半期連結会計期間(平成22年9月1日から平成22年11月30日まで)及び当第3四半期連結累計期間(平成22年3月1日から平成22年11月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任あずさ監査法人により四半期レビューを受けております。

なお、あずさ監査法人は、監査法人の種類の変更により、平成22年7月1日をもって有限責任あずさ監査法人となりました。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成22年11月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日) |
|---------------|--------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 24,170,079 | 26,688,972 |
| 受取手形及び売掛金 | 5,174,291 | 4,108,344 ² |
| 商品 | 5,384,423 | 3,229,650 |
| その他 | 822,310 | 1,035,700 |
| 貸倒引当金 | 3,491 | 4,374 |
| 流動資産合計 | 35,547,613 | 35,058,293 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 4,107,889 | 4,194,032 |
| その他(純額) | 1,246,298 | 1,173,899 |
| 有形固定資産合計 | 5,354,188 ¹ | 5,367,931 ¹ |
| 無形固定資産 | | |
| | 50,610 | 65,040 |
| 投資その他の資産 | | |
| 差入保証金 | 9,887,660 | 9,637,312 |
| その他 | 2,766,424 | 2,329,336 |
| 貸倒引当金 | 139,779 | 74,457 |
| 投資その他の資産合計 | 12,514,306 | 11,892,191 |
| 固定資産合計 | 17,919,105 | 17,325,163 |
| 資産合計 | 53,466,719 | 52,383,457 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 10,534,203 | 10,240,294 ² |
| 短期借入金 | 700,000 | 1,098,348 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,409,434 | 1,298,962 |
| 未払法人税等 | 826,238 | 1,426,112 |
| 賞与引当金 | 472,428 | 709,825 |
| 引当金 | 264,200 | 251,650 |
| その他 | 4,469,016 | 3,798,648 |
| 流動負債合計 | 18,675,520 | 18,823,842 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 6,007,282 | 6,359,763 |
| 引当金 | 487,868 | 430,801 |
| その他 | 2,890,164 | 3,095,560 |
| 固定負債合計 | 9,385,315 | 9,886,126 |
| 負債合計 | 28,060,836 | 28,709,968 |

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成22年11月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日) |
|--------------|--------------------------------|--|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,181,200 | 3,181,200 |
| 資本剰余金 | 3,379,452 | 3,379,452 |
| 利益剰余金 | 16,070,717 | 14,300,735 |
| 自己株式 | 1,142,953 | 1,142,471 |
| 株主資本合計 | 21,488,416 | 19,718,916 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 24,018 | 25,564 |
| 為替換算調整勘定 | 614 | 357 |
| 評価・換算差額等合計 | 24,633 | 25,922 |
| 少数株主持分 | 3,942,100 | 3,980,494 |
| 純資産合計 | 25,405,883 | 23,673,488 |
| 負債純資産合計 | 53,466,719 | 52,383,457 |

(2)【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年11月30日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 50,046,247 | 55,888,129 |
| 売上原価 | 21,567,910 | 24,230,086 |
| 売上総利益 | 28,478,336 | 31,658,042 |
| 販売費及び一般管理費 | 24,849,129 | 27,007,415 |
| 営業利益 | 3,629,207 | 4,650,626 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 6,624 | 5,786 |
| 持分法による投資利益 | - | 10,393 |
| 負ののれん償却額 | 72,022 | 64,980 |
| 受取賃貸料 | 24,058 | 21,829 |
| その他 | 27,505 | 32,452 |
| 営業外収益合計 | 130,211 | 135,442 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 108,381 | 66,714 |
| 持分法による投資損失 | 307 | - |
| その他 | 6,930 | 10,153 |
| 営業外費用合計 | 115,619 | 76,867 |
| 経常利益 | 3,643,798 | 4,709,200 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 2,762 | - |
| 関係会社株式売却益 | - | 3,064 |
| 固定資産売却益 | - | 837 |
| 貸倒引当金戻入額 | - | 554 |
| 特別利益合計 | 2,762 | 4,456 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 235,751 | 207,269 |
| 減損損失 | 228,749 | 343,511 |
| 貸倒引当金繰入額 | - | 69,000 |
| その他 | 53,129 | 5,723 |
| 特別損失合計 | 517,630 | 625,505 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,128,930 | 4,088,152 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,404,037 | 1,891,418 |
| 法人税等調整額 | 65,811 | 5,347 |
| 法人税等合計 | 1,469,848 | 1,896,766 |
| 少数株主利益 | 770 | 36,447 |
| 四半期純利益 | 1,658,311 | 2,154,937 |

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結会計期間 (自平成21年9月1日 至平成21年11月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (自平成22年9月1日 至平成22年11月30日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 18,069,638 | 19,809,133 |
| 売上原価 | 7,519,394 | 8,409,887 |
| 売上総利益 | 10,550,244 | 11,399,245 |
| 販売費及び一般管理費 | 8,622,335 | 9,335,341 |
| 営業利益 | 1,927,909 | 2,063,904 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,140 | 1,700 |
| 持分法による投資利益 | 981 | 4,853 |
| 負ののれん償却額 | 27,093 | 8,179 |
| 受取賃貸料 | 7,800 | 7,306 |
| その他 | 2,874 | 7,635 |
| 営業外収益合計 | 40,890 | 29,676 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 36,097 | 20,529 |
| その他 | 774 | 4,696 |
| 営業外費用合計 | 36,871 | 25,226 |
| 経常利益 | 1,931,928 | 2,068,354 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 46,461 | 36,307 |
| 減損損失 | 128,352 | 39,013 |
| その他 | 8,093 | - |
| 特別損失合計 | 182,907 | 75,320 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,749,020 | 1,993,033 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 696,204 | 786,542 |
| 法人税等調整額 | 55,503 | 98,530 |
| 法人税等合計 | 751,708 | 885,072 |
| 少数株主利益 | 48,852 | 24,449 |
| 四半期純利益 | 948,459 | 1,083,511 |

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年11月30日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,128,930 | 4,088,152 |
| 減価償却費 | 670,570 | 721,737 |
| 減損損失 | 228,749 | 343,511 |
| 負ののれん償却額 | 72,022 | 64,980 |
| 持分法による投資損益（は益） | 307 | 10,393 |
| 貸倒引当金の増減額（は減少） | 3,365 | 65,575 |
| 賞与引当金の増減額（は減少） | 357,742 | 237,396 |
| その他の引当金の増減額（は減少） | 54,202 | 69,616 |
| 投資有価証券評価損益（は益） | 21,499 | - |
| 受取利息及び受取配当金 | 6,980 | 5,960 |
| 為替差損益（は益） | 2,079 | 1,491 |
| 支払利息 | 108,381 | 66,714 |
| 有形固定資産除却損 | 169,024 | 125,034 |
| 売上債権の増減額（は増加） | 1,062,571 | 1,168,170 |
| たな卸資産の増減額（は増加） | 1,543,913 | 2,159,216 |
| 仕入債務の増減額（は減少） | 377,830 | 385,016 |
| 未払消費税等の増減額（は減少） | 64,018 | 140,993 |
| その他 | 397,773 | 599,718 |
| 小計 | 1,423,684 | 2,679,456 |
| 利息及び配当金の受取額 | 5,616 | 4,826 |
| 利息の支払額 | 117,083 | 68,198 |
| 法人税等の支払額又は還付額（は支払） | 1,549,437 | 2,554,550 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 237,220 | 61,534 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | 242,095 | 236,205 |
| 有形固定資産の売却による収入 | - | 3,741 |
| 有価証券及び投資有価証券の取得による支出 | 125,000 | 152,500 |
| 有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入 | 23,098 | 114,635 |
| 差入保証金の差入による支出 | 881,055 | 855,961 |
| 差入保証金の回収による収入 | 609,429 | 653,068 |
| 関係会社出資金の払込による支出 | 15,273 | 5,400 |
| 無形固定資産の取得による支出 | 13,830 | 668 |
| 事業譲受による支出 | 281,547 | 44,104 |
| 子会社株式の取得による支出 | - | 4,500 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出 | - | 39,311 |
| その他 | 7,337 | 1,128 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 933,611 | 568,333 |

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年11月30日) |
|-------------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額（は減少） | 763,144 | 398,348 |
| 長期借入れによる収入 | 1,265,521 | 1,025,134 |
| 長期借入金の返済による支出 | 906,957 | 1,267,144 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | 13,715 | 76,804 |
| 割賦債務の返済による支出 | 822,117 | 849,145 |
| 少数株主からの払込みによる収入 | 20,000 | - |
| 配当金の支払額 | 329,118 | 384,749 |
| 少数株主への配当金の支払額 | 64,218 | 64,218 |
| ストックオプションの行使による収入 | 59,869 | - |
| その他 | 183 | 482 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 27,774 | 2,015,757 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | | |
| 現金及び現金同等物の増減額（は減少） | 1,776 | 1,491 |
| 現金及び現金同等物の増減額（は減少） | 1,196,830 | 2,524,047 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 23,007,481 | 25,851,872 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 21,810,651 | 23,327,824 |

【継続企業の前提に関する事項】

当第3四半期連結会計期間(自平成22年9月1日至平成22年11月30日)

該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

| 当第3四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日至平成22年11月30日) | |
|--|--|
| 連結の範囲に関する事項 | |
| (1) 連結の範囲の変更 | 株式会社アパラについては、保有株式のすべてを売却したため、第2四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。 |
| (2) 変更後の連結子会社の数 | 11社 |

【簡便な会計処理】

| 当第3四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日至平成22年11月30日) | |
|--|--|
| 固定資産の減価償却費の算定方法 | |
| 定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。 | |

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

| 当第3四半期連結会計期間末 (平成22年11月30日) | 前連結会計年度末 (平成22年2月28日) |
|---------------------------------|---|
| 1 有形固定資産の減価償却累計額 3,473,328千円 | 1 有形固定資産の減価償却累計額 3,141,056千円 |
| 2 | 2 連結会計年度末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当連結会計年度末日が金融機関の休日であったため、次の連結会計年度末日満期手形が、連結会計年度末残高に含まれております。 受取手形 1,060千円 支払手形 1,981,633千円 |

(四半期連結損益計算書関係)

第3四半期連結累計期間

| 前第3四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日至平成21年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日至平成22年11月30日) |
|--|--|
| 販売費及び一般管理費の主なもの | 販売費及び一般管理費の主なもの |
| 給与手当・賞与 7,615,171千円 | 給与手当・賞与 8,122,248千円 |
| 賞与引当金繰入額 407,038千円 | 賞与引当金繰入額 472,428千円 |
| 賃借料 8,598,630千円 | 賃借料 9,480,068千円 |

第3四半期連結会計期間

| 前第3四半期連結会計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成21年11月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成22年11月30日) |
|---|---|
| 販売費及び一般管理費の主なもの 給与手当・賞与 2,353,949千円 賞与引当金繰入額 365,882千円 賃借料 3,061,078千円 | 販売費及び一般管理費の主なもの 給与手当・賞与 2,484,325千円 賞与引当金繰入額 420,808千円 賃借料 3,264,929千円 |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

| 前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年3月1日 至 平成21年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年11月30日) |
|---|---|
| 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 現金及び預金 22,646,463千円 預入期間が3か月超の定期預金 835,811千円 現金及び現金同等物 21,810,651千円 | 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 現金及び預金 24,170,079千円 預入期間が3か月超の定期預金 842,255千円 現金及び現金同等物 23,327,824千円 |

(株主資本等関係)

当第3四半期連結会計期間末(平成22年11月30日)及び当第3四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年11月30日)

1 発行済株式に関する事項

| 株式の種類 | 当第3四半期 連結会計期間末 |
|---------|-------------------|
| 普通株式(株) | 11,568,000 |

2 自己株式に関する事項

| 株式の種類 | 当第3四半期 連結会計期間末 |
|---------|-------------------|
| 普通株式(株) | 569,438 |

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成22年5月25日 定時株主総会 | 普通株式 | 384,955 | 35 | 平成22年2月28日 | 平成22年5月26日 | 利益剰余金 |

(2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自 平成21年9月1日 至 平成21年11月30日)

| | 衣料事業 (千円) | 雑貨事業 (千円) | その他の事業 (千円) | 計 (千円) | 消去又は全社 (千円) | 連結 (千円) |
|---------------------------|--------------|--------------|----------------|------------|----------------|------------|
| 売上高 | | | | | | |
| (1) 外部顧客に 対する売上高 | 14,060,373 | 3,027,702 | 981,562 | 18,069,638 | | 18,069,638 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 27,109 | | 22,880 | 49,990 | (49,990) | |
| 計 | 14,087,482 | 3,027,702 | 1,004,443 | 18,119,628 | (49,990) | 18,069,638 |
| 営業利益 | 1,523,361 | 370,692 | 30,850 | 1,924,905 | 3,003 | 1,927,909 |

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分を基準として、商品の種類・性質、商品の製造・仕入の方法によって区分しております。

2 各事業の主な内容

- (1) 衣料事業 衣料品の小売(仕入販売)事業ほか
- (2) 雑貨事業 日用雑貨品の小売(仕入販売)事業
- (3) その他の事業 アクセサリーの販売ほか

当第3四半期連結会計期間(自 平成22年9月1日 至 平成22年11月30日)

| | 衣料事業(千 円) | 雑貨事業 (千円) | その他の事業 (千円) | 計 (千円) | 消去又は全社 (千円) | 連結 (千円) |
|---------------------------|--------------|--------------|----------------|------------|----------------|------------|
| 売上高 | | | | | | |
| (1) 外部顧客に 対する売上高 | 15,458,357 | 3,327,345 | 1,023,429 | 19,809,133 | | 19,809,133 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 19,727 | | 36,704 | 56,432 | (56,432) | |
| 計 | 15,478,085 | 3,327,345 | 1,060,133 | 19,865,565 | (56,432) | 19,809,133 |
| 営業利益 | 1,543,728 | 501,453 | 16,342 | 2,061,523 | 2,380 | 2,063,904 |

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分を基準として、商品の種類・性質、商品の製造・仕入の方法によって区分しております。

2 各事業の主な内容

- (1) 衣料事業 衣料品の小売(仕入販売)事業ほか
- (2) 雑貨事業 日用雑貨品の小売(仕入販売)事業
- (3) その他の事業 アクセサリーの販売ほか

前第3四半期連結累計期間(自平成21年3月1日至平成21年11月30日)

| | 衣料事業 (千円) | 雑貨事業 (千円) | その他の事業 (千円) | 計 (千円) | 消去又は全社 (千円) | 連結 (千円) |
|---------------------------|--------------|--------------|----------------|------------|----------------|------------|
| 売上高 | | | | | | |
| (1) 外部顧客に 対する売上高 | 38,243,400 | 9,027,580 | 2,775,265 | 50,046,247 | | 50,046,247 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 86,553 | | 71,207 | 157,760 | (157,760) | |
| 計 | 38,329,954 | 9,027,580 | 2,846,473 | 50,204,008 | (157,760) | 50,046,247 |
| 営業利益又は営業損失() | 2,751,612 | 937,487 | 75,827 | 3,613,272 | 15,934 | 3,629,207 |

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分を基準として、商品の種類・性質、商品の製造・仕入の方法によって区分しております。

2 各事業の主な内容

- (1) 衣料事業 衣料品の小売(仕入販売)事業ほか
- (2) 雑貨事業 日用雑貨品の小売(仕入販売)事業
- (3) その他の事業 アクセサリーの販売ほか

当第3四半期連結累計期間(自平成22年3月1日至平成22年11月30日)

| | 衣料事業 (千円) | 雑貨事業 (千円) | その他の事業 (千円) | 計 (千円) | 消去又は全社 (千円) | 連結 (千円) |
|---------------------------|--------------|--------------|----------------|------------|----------------|------------|
| 売上高 | | | | | | |
| (1) 外部顧客に 対する売上高 | 43,178,360 | 9,585,393 | 3,124,375 | 55,888,129 | | 55,888,129 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 93,545 | 200 | 116,306 | 210,051 | (210,051) | |
| 計 | 43,271,905 | 9,585,593 | 3,240,682 | 56,098,180 | (210,051) | 55,888,129 |
| 営業利益 | 3,311,048 | 1,317,396 | 15,041 | 4,643,485 | 7,140 | 4,650,626 |

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分を基準として、商品の種類・性質、商品の製造・仕入の方法によって区分しております。

2 各事業の主な内容

- (1) 衣料事業 衣料品の小売(仕入販売)事業ほか
- (2) 雑貨事業 日用雑貨品の小売(仕入販売)事業
- (3) その他の事業 アクセサリーの販売ほか

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自平成21年9月1日至平成21年11月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

当第3四半期連結会計期間(自平成22年9月1日至平成22年11月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

前第3四半期連結累計期間(自平成21年3月1日至平成21年11月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成22年3月1日至平成22年11月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第3四半期連結会計期間(自 平成21年9月1日 至 平成21年11月30日)
海外売上高が連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

当第3四半期連結会計期間(自 平成22年9月1日 至 平成22年11月30日)
海外売上高が連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年3月1日 至 平成21年11月30日)
海外売上高が連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年11月30日)
海外売上高が連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1 1株当たり純資産額

| 当第3四半期連結会計期間末 (平成22年11月30日) | 前連結会計年度末 (平成22年2月28日) |
|--------------------------------|--------------------------|
| 1,951円51銭 | 1,790円48銭 |

2 1株当たり四半期純利益金額等
第3四半期連結累計期間

| 前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年3月1日 至 平成21年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年11月30日) |
|---|--|
| 1株当たり四半期純利益金額 150円94銭 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。 | 1株当たり四半期純利益金額 195円93銭 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。 |

(注) 1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

| 項目 | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年3月1日 至 平成21年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年11月30日) |
|---|--|--|
| 四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円) | 1,658,311 | 2,154,937 |
| 普通株式に係る四半期純利益(千円) | 1,658,311 | 2,154,937 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 10,986,896 | 10,998,618 |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式について前連結会計年度末から重要な変動がある場合の概要 | 平成16年5月25日定時株主総会決議によるストックオプション(前連結会計年度末における新株予約権の数800個)は、平成21年5月31日で行使期間が終了しております。 | |

第3四半期連結会計期間

| 前第3四半期連結会計期間 (自平成21年9月1日 至平成21年11月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (自平成22年9月1日 至平成22年11月30日) |
|--|--|
| 1株当たり四半期純利益金額 86円23銭 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。 | 1株当たり四半期純利益金額 98円51銭 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。 |

(注) 1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

| 項目 | 前第3四半期連結会計期間 (自平成21年9月1日 至平成21年11月30日) | 当第3四半期連結会計期間 (自平成22年9月1日 至平成22年11月30日) |
|------------------------|--|--|
| 四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円) | 948,459 | 1,083,511 |
| 普通株式に係る四半期純利益(千円) | 948,459 | 1,083,511 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 10,998,839 | 10,998,574 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成22年 1月13日

株式会社パル
取締役会 御中

あずさ監査法人

指定社員
業務執行社員 公認会計士 横井 康 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 羽津 隆弘 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社パルの平成21年3月1日から平成22年2月28日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成21年9月1日から平成21年11月30日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成21年3月1日から平成21年11月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者であり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社パル及び連結子会社の平成21年11月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間の経営成績並びに第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成23年 1月13日

株式会社パル
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 横井 康 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 羽津 隆 弘 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社パルの平成22年3月1日から平成23年2月28日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成22年9月1日から平成22年11月30日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成22年3月1日から平成22年11月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者であり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社パル及び連結子会社の平成22年11月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間の経営成績並びに第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
- 2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。